

# 藝文協だより

第215号

平成23年12月  
社)富山県芸術文化協会  
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1  
県教育文化会館内  
☎(076)441-8635(内線123)



記念式典



石井知事よりのご祝辞

## 富山県芸術文化協会創立40年 第60回富山県芸術祭 記念式典と祝賀会を盛大に挙行



河合社長による乾杯のご発声



記念祝賀会

11月3日(祝)に、昭和47年10月に創立した富山県芸術文化協会の創立40年と今年で60回目を迎えた富山県芸術祭を記念する式典を富山県民会館304号室で、また、祝賀会をANAクラウンプラザホテル富山3階「鳳」において行いました。

記念式典は、石井隆一富山県知事をはじめ多数のご来賓のご列席を賜り、協会の活動に貢献された方々を顕彰して表彰状を贈呈しました。

芸文協創立40年記念表彰では、特別功労者表彰2名、功労者表彰42名、奨励賞14名、ジュニア奨励賞1名を、また第60回富山県芸術祭記念表彰は、功労者表彰3団体・36名、奨励賞16名、合わせて個人111名、3団体の方々を表彰し、小泉博会長より、各賞代表に表彰状を手渡しました。

記念祝賀会では、来賓、加盟団体の役員をはじめ関係者約400名が出席して開催しました。

県能楽団体連絡協議会の皆さんによる仕舞「鶴亀」に始まり、小泉会長の挨拶に続いて、石井隆一富山県知事からお祝いのおことばを頂戴した他、河合隆北日本新聞社代表取締役社長に乾杯のご発声をして頂きました。県日本舞踊協会の皆さんによる、祝儀舞「君が代 松竹梅」、県オペラ協会の皆さんにより「祝歌」と題し、「アヴェ・マリア」や「むこうむこう」が披露され、華を添えて頂きました。善本秀作芸文協副会長による中締めでは、今後更なる芸文協の発展を願って万歳三唱で締めくくりました。ご出席の皆様からたくさん温かい激励を賜り、盛大な祝いの会となりました。

## 第60回富山県芸術祭 祝祭公演

— 華やかに開催 —

10月27日(木)、「第60回富山県芸術祭 祝祭公演」が富山県民会館ホールで行われました。今年60回の節目を迎えた富山県芸術祭を記念し、芸文協所属団体から選ばされた団体の出演と会場装飾により行われ、「祝祭」の名に相応しい豪華絢爛たる公演となりました。記念品として藤井武氏(県洋画連盟委員長)制作の「まなざし」が来場者に渡されました。

出演団体等は以下の通りです(出演順敬称略)。

富山県宝生会(能楽)、黒川真理(箏)、小泉邦子(語り)劇団芸芸座、富山県邦楽協会、富山県詩吟剣舞連盟、富山県日本舞踊協会、可西舞踊研究所(洋舞)、とやまレディーズ・オーケストラOASIS、和田朝子舞踊研究所(洋舞)、華の会&松



富山県日本舞踊協会

博会(民謡民舞)、コンツエLTE・エロイカ(吹奏楽)、女声合唱団  
コール・あい、女声合唱団  
唱団どるちえ&こすもす、串田淑子、加藤與志子、安念千重子(オペラ)、池坊富山支部(祝彩花)舞台装飾、草月星秀会(迎え花ロビー装飾)



富山県宝生会



和田朝子舞踊研究所

## 南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ

8月18日(木)から30日(火)まで、「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2011」が井波別院瑞泉寺境内で行われました。1991年以降4年ごとに開催され、第6回目となった今年のキャンプは、井波彫刻発祥の地といわれる瑞泉寺で初めて開催されました。今年は海外9名、国内5名の招待作家と地元井波の1団体が参加。18日朝の「仕事初めの儀」で幕を開け、作家たちのダイナミックな制作の競演と、木彫刻を通じた文化交流が13日間に亘り行われました。



波彫刻協同組合

招待作家・団体は以下の通りです。

マイケル・ブルース・ニコールズ(オーストラリア)、リヤ・ヴェセリノワ・ポボルニコワ(ブルガリア)、オスバルド・ペーニャ・ムニョス(チリ)、林志民(中国)、カミラ・ホウソヴァー・ミゼロヴァー(チェコ)、リスト・エリヤス・イモネン(フィンランド)、セーリ・ウアルガ・ゲーズ(ハンガリー)、トマス・スタンブラウ





とやま舞台芸術祭2011 富山県オペラ協会 第1回オペラ公演  
 安念千重子プロデュース 「フィガロの結婚」

10月9日(日)午後2時より、富山県民会館に於いて、昨年4月に充足した富山県オペラ協会が総力を結集した、第1回目となるオペラ公演「フィガロの結婚」が行われました。

今回の公演は、オペラに、より親しみを持って頂くために、日本語(中山悌一訳詞)で上演いたしました。

安念千重子プロデューサーのもと、演出に恵川智美氏、指揮に坂



富山県オペラ協会合唱団

本和彦氏をお迎えし、オーディションで選ばれた県内外でご活躍されている県出身の音楽家の皆さんと富山シティフィルハーモニー管弦楽団の皆さん、チェンバロの金森敏子氏の演奏による情熱的で質の高い舞台が繰り広げられました。会場を埋め尽くした観客らは、モーツァルトのメロディーに導かれ、目まぐるしく変化する筋を楽しみながらオペラの持つ魅力を堪能しました。

《キャスト》

- 黒崎 隆憲(伯爵)
- 平井 香織(伯爵夫人)
- 河内 麻美(スザンナ)
- 小林 大祐(フィガロ)
- 安念 奈津(ケルビーノ)
- 串田 淑子(マルチエリーナ)
- 内山 太一(バルトロ)
- 伊東 康孝(バジリオ・クルツイオ)
- 石田 絹恵(バルバリーナ)
- 松山いくお(アントニオ)
- 中島 恵理(花娘)
- 山本 千鶴(花娘)

第17回富山県いけばな公募展

第17回富山県いけばな公募展が、7月23日(土)・24日(日)の2日間、富山県民会館地下展示室にて行われました。

県内各流派を代表する華道家252名と一般公募51名による263点が一堂に会しました。

季節の色とりどりの花をふんだんに使い、作家の想いが込められた作品で埋め尽くされた会場は、来場者に安らぎと潤いをもたらしました。

開会式では、酒井和佳子実行委員長、東海龍北日本新聞社取締役事業局長のあいさつ、村椿晃県生活環境文化部長の祝辞ののち、小泉博芸文協会会長より一般公募の中から次の5名の方々に奨励賞と記念品が贈られました。

【奨励賞】(敬称略)

- 杉林 悦子 高堂 浩子
- 日出嶋美子 末村 千夏
- 青木 彩子



とやま舞台芸術祭2011 和田朝子プロデュース  
モダンダンス・ガラ・イン利賀2011

9月24日(土)、「モダンダンス・ガラ・イン利賀2011」(和田朝子プロデュース)が利賀芸術公園の新利賀山房で行われました。去る3月11日に発生した東日本大震災の被災地である宮城県、福島県などからもご参加頂く運びとなり、県外11の団体と個人、県内4団体が出演しました。

テーマを「絆」とした本公演は、合掌造りの緊密な空間を舞台に、息を呑むハイレベルな舞踊がスピーディに展開し、観客はその世界に酔いしれていました。

出演団体Ⅱ  
川村泉舞踊団(秋田県)、平多浩子舞踊研究所(宮城県)、横山



金井桃枝舞踊研究所 (東京都)

慶子舞踊団(福島県)、西山

友貴(茨城県)、マヤバレエ

スタジオ(埼玉県)、水野聖子

DANCING KIDS STUDIO

COMPANY (愛知県)、西

川菜穂子モダンダンス・ス

タジオ(静岡県)、金井桃枝

舞踊研究所(東京都)、井上

恵美子ダンスカンパニー

(神奈川県)、K★Chamber

Company (大阪府)、今岡

頌子・加藤きよ子ダンスス

ペース(兵庫県)、可西舞踊

研究所、和田朝子舞踊研究

所、谷井よう子舞踊研究所、

ニシムラヤスコダンスファ

クトリー(富山県)



横山慶子舞踊団 (福島県)



平多浩子舞踊研究所 (宮城県)

第36回富山県青少年美術展

第36回富山県青少年美術展は9月17日(土)から20日(火)までの4日間、富山県民会館美術館、地下展示室、ギャラリーABCに於いて開催されました。

絵画、彫刻、工芸、デザイン、書写真の6部門に、昨年より137点多い1,737点の応募があり、入賞・入選作品の1,004点が一堂に展示されました。来場者は、若い視線で鋭く捉えられ、表現された作品に見入っていました。

17日(土)の開会式は増山理恵さんのフルート演奏から始まり、天池夏希さん(可西舞踊研究所)の



美術講座 講師 遠藤幸一先生

司会で進められ、この美術展に寄せられた富山高校2年山崎直美さんの詩が竹松菜那さん(可西舞踊研究所)によって朗読披露されました。

また、午後3時からは県民会館401号室で遠藤幸一高岡市美術館館長による「作品から見えるもの」画家の心と技」と題した美術講座が開かれました。

入賞した主な作品は、県高岡文化ホールで開催された「県民芸術文化祭2011」の生活文化展でも展示されました。





## 県民芸術文化祭2011

絶賛されたハンガリー劇団の日本語公演

9月23日(祝)から25日(日)までの3日間、富山県高岡文化ホールにて「県民芸術文化祭2011」が開催されました。

初日のオープニングフェスティバルは、日本舞踊「長唄 多摩川」の華やかな祝儀舞で始まり、民謡・洋舞・邦楽・津軽三味線・詩舞・合唱・声楽・吹奏楽などレベルが高く、楽しいステージが繰り広げられました。

開会式典では、県部門功労(文化分野)の表彰式が行われ、川西重治氏、中尾譲治氏、野口康博氏、安川宗朱氏、山岸忠彦氏、山下瑞穂氏の6名と、富山県工芸作家連盟と富山八雲会に表彰状と記念品が贈られました。

また、国際交流公演では、ハンガリーの劇団ブレイヤーズ・スタジオ・テブレツェン12名による「マッチ売りの少女」が日本語で上演されました。出演者の正確な発音の日本語は、会場を埋め尽くした観客を驚かせ、上演終了後大きな拍手が沸き起こりました。生活文化展は、県内15流派と一般公募によるいけばな、美術作品

(県青少年美術展の作品を含む)の展示や県内4流派によるお茶会が開催され、ステージでは、音楽、舞踊などの多彩な公演が行われました。



国際交流公演



## 子どもバレエ 遼寧省派遣事業

田中秀子バレエ研究所

8月4日(木)から16日(火)にかけて、「子どもバレエ遼寧省派遣事業」が行われ、中国遼寧省の遼寧バレエ工学校で、田中秀子バレエ研究所の研究生がバレエの研修を行いました(利田みさき団長)。2006年に初めて行われ、第5回目を迎える今年の研修には、今回が初参加となる研究生も多く、中学から

大学までの研究生11名が参加しました。

プロを目指す中国の才能溢れるダンサーが研鑽するバレエ工学校の特別な環境の中、研究生は集中的なレッスンに日夜励み、心身共に鍛えられ、バレエを通して草の根交流を深めて帰国しました。



## 劇団文芸座 「結婚の申し込み」 フィンランド公演

8月23日(火)から30日(火)まで、フィンランドのセイナヨキ市で開催された「セイナヨキ・アマチュア演劇祭」に、劇団文芸座がフィンランドアマチュア演劇協会より招待を受け、劇団文芸座と黒川邦楽院(団長・小泉博ほか11名)を派遣しました。

8月27日(土)午後6時30分よりシテイ・シアター「スタジオ・エリッサ」で行われた公演では、

チェーホフ作「結婚の申し込み」を日本語上演した後、黒川真理氏による箏演奏を披露しました。この「結婚の申し込み」は、もちろん世界中に大変良く知られており、今回は日本版の公演ということもあり、場内は地元の観客たちで埋め尽くされ、公演後は大きな喝采を浴びました。この演劇祭のほか、26日(金)にはラプアにて黒川真理氏による箏に関する解説と箏演奏を行い、28日(日)にはタンペレ市の舞台芸術特化私立

高校(TYK)のステージにて「結婚の申し込み」と箏演奏を、2回公演しました。



## ハンガリー・美術工芸学校 指導派遣交流事業

谷川 淳・川原正士先生

9月24日(土)から10月7日(金)まで、ハンガリー・テブレツェン市のコーシユ・カロイ美術工芸学校に谷川淳氏(高岡工芸学校教諭)と川原正士氏(木彫工芸作家)を講師として派遣しました。

昨年に引き続き同校で行われた今年の派遣では、谷川氏は錫を使ったペーパーウエイトの制作と油絵の技法を、川原氏がパネルの木彫レリーフ作品の制作を指導。現地の生徒達はハンガリーとは異なる日本の指導法や技法に触れ、熱



心に授業に励んでいたそうです。現地の教育関係者や生徒との課外交流の機会も多く設けられ、親交を温め、互いの文化の相互理解を深める良い場となったということです。

## 美術セミナー「今を生きる」

講師 木下 晋先生

11月12日(土)第60回富山県美術連合展に併せて、美術セミナーを富山県民会館304号室にて開催しました。講師に画家の木下晋先生をお迎えし、「今を生きる」と題して、木下先生ご自身の作家人生の歩みを振り返りながら、人との出会いなどについてお話しして頂きました。聴講に訪れた会員作家や一般の美術愛好者らは、興味深く聞き入っていました。



## 第34回富山県子どもフェスティバル

第34回富山県子どもフェスティバルは、11月5日(土)～7日(月)にわたり、富山県民会館で開催されました。展示部門では、児童画351点、書776点、写真33点、童画10点、創作童話部門は91点の応募があり、会場には、こどもたちが身近なものを題材に自由な発想で描いた作品が一堂に展示されました。

海外からの特別展示として、ハンガリーから、ハイドゥービハール県に加え、ザラ県(ザラエゲルセグ市)、中国遼寧省、韓国江原道ロシア、バーレーン、ブラジル、リトアニア、アメリカ合衆国(オレゴン州)のこどもたちの児童画179点が展示されました。



海外からの特別展示

また、ハンガリー(ハイドゥービハール県テブレツェン市、ザラ県ザラエゲルセグ市)、韓国(江原道)のこどもたちから創作童話4作品が特別に寄せられました。6日(日)の演示部門では、午前午後にわたり県内16団体のこどもたちによる器楽、剣詩舞、洋舞、日舞、歌唱の公演が富山県民会館ホールで行われました。

また、今年の特別公演は、韓国・江原児童劇団バンビを招待。四つの打楽器を持って演奏する演劇的な農楽「サムルノリ パングツ」を披露しました。



演示部門

富山と韓国のこどもたちの澆刺とした演技に、場内から温かい拍手が沸き上がりました。

韓国の同児童劇団は、11月7日(月)に行われた平成23年度県民ふれあい公演にも出演しました。

終演後には、韓国江原道芸術文化団体総連合会の崔池洵会長に感謝状、韓国舞踊で会場を沸かせた江原児童劇団バンビの各人に金メダルが、また、県内の出演者の中から13名に奨励賞が芸文協小泉会長より贈呈されました。受賞者は次のとおりです。

### 〔奨励賞〕受賞者(順不同敬称略)

笠本史菜子	十松 桃香
林 佳代子	金井 来夏
谷内 舞華	谷内 逸華
北河 琴	中林 司
伊東 知夏	熊本 結菜
田上 琴音	野畑 珠璃
吉田 泉	



韓国・江原児童劇団バンビ



# とやま世界こども舞台芸術祭2012 プレ公演

来年7月31日(火)から8月5日(日)まで開催の「とやま世界こども舞台芸術祭2012」をPRするプレ公演を9月中下旬にかけて、県内市町村で行いました。



可西舞踊研究所「響きに舞う」

海外からお招きする団体と県内の団体がペアで15市町村のホールや学校等に伺います。

9月は、ハンガリーの劇団プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンが同公演のため招かれ、オリジナル作品を日本語で上演。東日本大震災で被災した子供たちへの追悼の意を込めたという、アンデルセンの童話をベースにした演劇「マッチ売りの少女」は、観客を



幻想的な愛と哀しみの世界に誘っていました。

9月18日(日)氷見市民会館の公演では可西舞踊研究所が共演し、日本情緒あふれる作品「響きに舞う」を上演。

9月19日(祝)の富山市大沢野文化会館での公演には中川モダンバレ



ハンガリー・プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンによる日本語の「マッチ売りの少女」

エアカデミーが共演し、観客はその澁刺とした演技に声援を送っていました。

9月20日(火)高岡市ふくおか総合文化センター(Uホール)で行われた公演では、可西舞踊研究所が再度共演し「富山に伝わる三つの民謡」を上演。

9月22日(木)の南砺市井波総合文化センターの公演では、邦楽の片山睦山氏と箏と尺八 律が共演、「こきりこの風」を演奏しました。(9月21日(水)に予定しておりました朝日町文化体育センターでの公



片山睦山氏、箏と尺八 律「こきりこの風」

演は、台風の影響で中止となりました。

今回は、12月10日(土)に入善町民会館(コスモホール)で、15日(木)は黒部市国際文化センターコラレで、チエコからボヘミアバレエ団をお招きして開催いたします。

指導者招へい事業

【オペラ部門】

(加藤與志子プロデューサー)

7月22日(金)～24日(日)

9月3日(土)・4日(日)

富山市民芸術創造センター他

講師 恵川智美先生

(オペラ演出)

オペラ公演に向けた指導と、制作過程や稽古の見学を目的に行われた講習では、10月のとやま舞台芸術祭「フィガロの結婚」の出演者たちが熱のこもった指導を受け、互いの役柄の解釈などを深めました。



(オペラ部門) 恵川智美先生

【日舞部門】

(花川吉蝶プロデューサー)

7月30日(土)・31日(日)

富山県教育文化会館

講師 伊藤俊太郎先生

(松竹衣裳株式会社)

着物の着付けの講習が実技を中心に行われ、流派を超えて集まった参加者たちは、役柄による着付けの細かな違いや、美しい着姿を保つためのコツなどに熱心に耳を傾け、また積極的に質問が飛び交う充実した講習となりました。



(日舞部門) 伊藤俊太郎先生

【合唱部門】

(重松秀子プロデューサー)

9月17日(土)・18日(日)

11月12日(土)・13日(日)

富山市民芸術創造センター

講師 浅野深雪先生

(合唱指揮者・指導者)

児童から一般まで幅広い年代の12の合唱団が参加。歌うためのストレッチ、呼吸のトレーニング、発声といった基礎練習から、曲の解釈や合唱指揮法まで、各団体の年代やレベルに合わせた密度の濃い指導が行われました。



(合唱部門) 浅野深雪先生

【演劇部門】

(舟本幸人プロデューサー)

9月22日(木) 県立保育専門学院

講師 イシュトヴァーン・ピンツェーシュ博士

(ハンガリー・演出家)

「演劇におけるリズムと身体の動き」と題し、打楽器の音に合わせ身体を動かす練習や、ハンガリーの民俗舞踊の実技が行われました。講師の人柄もあいまって終始楽しいムードで行われ、生徒は将来の幼児教育に生かせる貴重な経験を得たとのことでした。



(演劇部門) イシュトヴァーン・ピンツェーシュ博士

【オーケストラ部門】

(小澤眞琴プロデューサー)

9月24日(土)・25日(日)

富山市民芸術創造センター

講師 坂本和彦先生 (指揮者)



(オーケストラ部門) 坂本和彦先生

高校、大学、一般の県内4団体が参加、管弦楽、オペラの演奏指導が行われました。講習会では和やかなムードで随時的確な指導が入り、参加者たちはより良い演奏に向け真剣に取り組んでいました。



(オーケストラ部門) 角田鋼亮先生



10月15日(土)・16日(日)

富山市民芸術創造センター他  
講師 角田鋼亮先生(指揮者)  
県内3団体が交響組曲「シエラ  
ザード」(リムスキー・コルサコフ  
作曲)、交響詩「ローマの松」(レ  
スピーギ作曲)の演奏指導を合同  
で受講。多人数での調和のとれた  
演奏を目標に、参加者は集中して  
講習に臨んでいました。



(邦楽部門) 野村祐子先生

【邦楽部門】

(瀬尾雅臣プロデューサー)

10月22日(土)・23日(日)

富山市民芸術創造センター

講師 野村祐子先生

(作曲・演奏家)

箏・十七絃・三絃・尺八を対象  
に、「日本のわらべ唄」、「富士之  
国」などの曲の演奏指導が行われ  
ました。県邦楽協会会員を中心に  
のべ90名近くの受講者が参加し  
自らが奏でる音色により磨きをか  
けていました。

およろこびの人々

平成23年8月以降受賞順敬称略(記名順不同)

第59回菊池寛賞

津村 節子

第16回とやま国際草の根交流賞

藤井 武

平成23年度富山県功労表彰

江幡 春濤

創作部門

第1位 和田朝子舞踊研究所

中尾 譲治 野口 康博

安川 宗朱 山下 瑞穂

川西 重治 山岸 忠彦

富山県工芸作家連盟

富山八雲会

第43回日展

特選 高岡由美子

北日本新聞文化賞

吉田 忠裕

森 政雄

可西舞踊研究所

北日本新聞文化功労賞

現代工芸美術家協会富山会

日本工芸会富山支部

小泉 邦子

北日本新聞文化賞特別賞

北陸銀行

北日本新聞地域社会賞

和玲の会

山本 哲也

北日本新聞芸術選奨

小林 大祐

宮浦 豊藍

齊藤 誠三

中川 雅風

宮腰 昇

加藤與志子

藤間紋之助

串田 淑子

片山 瞳山

東海希代里

桶谷 玉希

和田伊通子

松下 美規

奨励賞

古賀 盛大

木口 瑞木

碓井 智子

村上 育子

古井 晴香

川幡 磨美

山本 裕子

ジュニア奨励賞

苗加比古乃

第60回富山県芸術祭記念表彰

功労者表彰

富山県美術連合会

北陸書道院

富山県合唱連盟

田畑きくよ

梅澤 華香

高尾 眞澄

藤間勸寿弥

黒田 芳春

浅岡 光代

喜多野 瑛

尾上菊一郎

前田 玲子

山下 瑞穂

中村 珀岳

廣上 旭昭

谷井 美夫

谷井よう子

海野 宗武

磯野 宗和

伊尾 孝敏

岡崎 忍

藤間 松山

佐藤松博義

藤間藤紗枝

定塚 天颯

山崎 孝司

西川 扇博

藤間史弥好

篠井豊華翔

上野 泰子

森 隆俊

辺井 徹伸

浅岡 節夫

西川扇重貞

池田 秀夫

亀井 宗珠

尾島きみ枝

赤江 弘

長井 岳游

中野 忍

佐藤 松博

河崎雅都美

工藤 泰竹

中川 立子

大川 都

坪内 城隆

利田みさき

可西 晴香

竹内 宗栄

富士原文以千乃

長原 和美

稲見之羽子

里見 治美

森 隆俊

上野 泰子

辺井 徹伸

浅岡 節夫

地域文化功労者文部科学大臣表彰

浅岡 節夫

# 平成23年度県民ふれあい公演

10月4日(火)富山市立芝園小学校に於いて、日本舞踊と詩吟剣舞の公演を行いました。県日本舞踊協会と県邦楽協会の合同公演では、県邦楽協会の皆さんによる地方にあわせて「長唄 藤娘」、「長唄 越後獅子」などを披露。続いては、渋川流剣詩舞道 聖慧会が「寒梅」、「立山に」など10演目を上演。優雅な舞と荘厳な剣詩舞に子どもたちは見入っていました。



10月4日 富山市立芝園小学校

10月12日(水)の内山太一氏と内山節子氏(ピアノ)による声楽・合唱の公演を魚津市立吉島小学校で行いました。子どもたちにも馴染みのある「翼をください」を生徒たちが一緒に歌ったり、実際に指揮を体験したりする参加型の公演に生徒らは楽しい時間を過ごしました。



10月12日 魚津市立吉島小学校

10月25日(火)の声楽と洋楽の公演を、朝日町立さみさと小学校で行いました。第1部の、声楽の河村はるみ氏(ソプラノ)と高森静香氏(ピアノ)による公演では、「アメイジング・グレイス」や「ロミオとジュリエット」など、5曲を演奏しました。



10月25日 朝日町立さみさと小学校

恵氏(ラルト)と大橋俊希氏(ギター)が、アイルランド民謡の「ワイルド・マウンテン・タイム」や「ありがとう」など、5曲を演奏しました。



11月1日 社会福祉法人射水万葉会 射水あおぞら保育園

11月1日(火)に社会福祉法人射水万葉会 射水あおぞら保育園にて行われた邦楽と日本舞踊の公演では、瀬尾雅臣社中と県日本舞踊協会が出演。「きらきらぼし」、「大きな古時計」では、雅な箏の音色を響かせ、日舞の「紅日傘」、「二寸ぼうし」では、典雅な舞を披露しました。



11月7日 学校法人清泉学園 いずみ幼稚園

11月7日(月)の学校法人清泉学園 いずみ幼稚園の公演では、韓国・江原児童劇団パンビが出演し、韓国舞踊の「サムルノリ パングツ」を披露しました。四つの打楽器を持って演奏する演劇的な農楽(韓国の代表的民族芸能)で、出演者は園児たちと一体となって踊りとリズムの調和を楽しみました。



11月11日 射水市立小杉中学校

11月11日(金)射水市立小杉中学校に於いて、洋舞、大正琴、声楽・合唱、邦楽、朗読の公演を開催しました。

第1部は、小泉邦子氏(劇団芸座)による詩朗読「岸辺に」(池田瑛子 作)が披露され、黒川真理氏(黒川邦楽院)の箏の調べと金川睦美氏(RIVER)の歌声が響き渡る中、廣川桃子さん(和田朝子舞踊研究所)が舞い、小泉氏の重厚な語り会場を包み込みました。第2部は、大正琴ミズキ(木口文代代表)が出演。クラシックからポップスまで計3曲を、京谷みな子氏の歌と間部栄司



氏のピアノ、和田朝子舞踊研究所の皆さんの舞踊と共に披露しました。続いて、第3部は、和田朝子舞踊研究所の皆さんが、「広島の空に向かって歌おう」や「やわらかいそらのしたで」などの躍動感あふれる舞台を展開しました。第4部は、RIVER（リヴィール）による、ヴァイオリン独奏・オペラアリア・重唱が披露され、透き通る歌声と音色に、観客は惹きつけられていました。第5部では、黒川真理氏が「夢幻砦」のなめらかなでかつ力強い箏の調べで観衆を魅了。最後の第6部では、小杉中学校の生徒と大正琴ミズキRIVER、黒川真理氏のコラボレーションで、「小杉中学校校歌」を披露し、出演者と生徒たちが一体となって楽しみ、とても充実した公演となりました。



11月13日 ひまわりの家

11月13日(日)ひまわりの家に於いて邦楽と洋舞の公演を行いました。まず、グループ楓（岡本雅楓代表）により「千鳥の曲」「日本わらべ唄」と優雅な箏の調べを披露しました。続いて、谷井よう子舞踊研究所により「雨に咲く」「人形」など8演目が披露され、子どもたちの元気のある踊りに会場は大きな拍手に包まれました。



11月16日 富山県立ふるさと支援学校

11月16日(水)富山県立ふるさと支援学校で邦楽と洋舞の公演を行いました。富士原文以千乃社中（華系の念）による箏の演奏に合わせて歌ったり、平永里恵氏（打楽器）と佐々木ゆき子氏（ピアノ）の演奏では、打楽器の奏でるリズムに手拍子を合わせたりと、演者と観客が共に楽しみました。

11月21日(月)富山市立豊田小学校に於いて声楽・合唱と洋舞の公演を行いました。TOYAMAگران・ソレイユは、「踊り明かそう」「美女と野獣」など計6曲を歌い上げました。とやまレディー・ス・オーケストラOASISによる公演では、「美しき青きドナウ」「荒城の月」や「マル・マル・モリ・モリ」などクラシックからポピュラー音楽まで幅広く披露しました。



11月21日 富山市立豊田小学校

11月22日(火)の合唱と洋舞の公演は、高岡市立平米小学校で開催しました。女声合唱団「こすもす」は、「夕日」や「ずいずいずっころばし」など、子どもたちと一緒に楽しめる歌を披露。洋舞では、摺出寺敬子氏（フルート）、向井麻子氏（クラリネット）、村上笑吏氏（ピアノ）が「愛の挨拶」と「なりのトトロ」など計6曲を演奏披露しました。



11月22日 高岡市立平米小学校

訃報

芸文協元理事の仲俣新一先生が7月19日、また、芸文協参議の田中秀子先生が8月25日、同じく芸文協参議の坪島照信先生が9月4日にご逝去されました。

芸文協参事の中島香秀先生が9月18日に、また、「とやま文学」で18年に亘り、「とやま文学賞」の選者を務めていただきました歌人で作家の辺見じゅん先生が21日にご逝去されました。

先生方には、富山県の芸術文化の振興と発展や、芸文協の事業に対して言い尽くせぬご貢献をいただきました。

ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。



# もよおしの記録と案内

第30回叢声楽苑  
《僕と私たちの演奏会》

8月6日(土)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

高岡市美術作家連盟

招待作家チャリティー展

8月10日(水)～8月14日(日)

大和高岡店 1階催事場

第14回ヴァイオリン&チェロ

合同演奏会

8月21日(日)

富山国際会議場 メインホール

篠田桃紅の墨アートとガラスの

作家たち

8月27日(土)～10月23日(日)

樂翠亭美術館

富山県立富山いずみ高等学校

第46回富山いずみコンサート

(吹奏楽)

9月4日(日)

富山県民会館

第23回グランパバ・ママ

ありがとう絵手紙展

9月9日(金)～9月11日(日)

助大谷芸術交流館

受贈記念展

増山染織コレクション

インドネシア諸島の染織

イカット 緋

―辺境に生きる布たち―

9月10日(土)～12月4日(日)

富山県立佐藤記念美術館

第24回温習発表吟道大会

9月18日(日)

富山県教育文化会館 大ホール

第19回富山岳友会吟道大会

9月19日(祝)

富山県教育文化会館

第14回北陸創玄展

9月23日(祝)～9月25日(日)

富山県民会館 地下展示室

第23回大正琴の集い「大響宴」

10月16日(日)

富山県民会館ホール

平成23年度「秋の北國宝生能」

10月16日(日)

石川県立能楽堂

第16回書燈社書作展

10月21日(金)～10月23日(日)

富山県高岡文化ホール3F

第22回富山玄潮会書展

11月1日(火)～11月3日(祝)

富山県民会館美術館

東宝「ピアフ」

11月11日(金)

富山県民会館

第18回秋を彩る北日本いけばな展

11月19日(土)～11月20日(日)

新川文化ホール

コレクション展

「いろどりの中で」陶芸展

11月19日(土)～1月29日(日)

樂翠亭美術館

富山県立近代美術館開館30周年

富山近美友の会設立30周年

記念特別講演会

「文化の力」を考える

11月20日(日)

タワー111

インテックススカイホール

大川都バレー教室

第30回発表会

11月20日(日)

黒部市国際文化センター

コラーレ

イリーナ・メジュエワによる

ミニコンサート&公開レッスン

11月22日(火)

北日本新聞ホール

第29回富山アカデミー女声合唱団

コンサート

11月25日(金)

富山県教育文化会館ホール

男声合唱団K&クルー

第33回演奏会

11月27日(日)

富山県民会館ホール

ふるさとの音楽家たち

リレーコンサート

11月27日(日)

立山町民会館 大ホール

日本新工芸富山会展

11月30日(水)～12月6日(火)

大和富山店

5階 アートサロン

彌生会

12月3日(土)

富山県教育文化会館

くるみ座20周年記念事業

子どもが少国民といわれたころ

劇団風の子公演

12月11日(日)

いきいきKAN

多目的ホール

富山大学フィルハーモニー管弦楽団

第52回定期演奏会

12月17日(土)

富山県民会館

演人全開血が滾ってきたぜ!

結成十周年記念公演 WAVE

12月17日(土)～12月18日(日)

フォルツァ総曲輪 ライブホール

第九交響曲 歓喜の夕へ2011

12月25日(日)

オーバード・ホール

劇団P.O.D.第38回公演

「また逢おうと竜馬は言った」

2月11日(土)～2月12日(日)

高岡市生涯学習センター・ホール

稲生亜沙子&小林知世

デュオリサイタルvol.1

♪フランスの風♪

2月18日(土)

北日本新聞ホール

第48回富山大学合唱団

定期演奏会

2月25日(土)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

第29回富山県青少年音楽コンクール

コンクール予選

3月17日(土)、18日(日)

コンクール本選

3月20日(祝)

北日本新聞ホール

第29回富山県新人演奏会

3月18日(日)

北日本新聞ホール

東京音楽大学校友会富山県支部  
第15回コンサート

3月24日(土)

北日本新聞ホール

富山芙蓉吟詠会創立5周年記念  
吟道大会

4月22日(日)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

トリエンナーレ2012年

公募 第8回神通峡美術展

10月6日(土)～10月19日(金)

富山県大沢野生涯学習セン

ター、富山県市猿倉森林公園芝

生広場、旧富山県市立小羽小学

校校舎、大沢野文化会館

## ●い寄付●

田中 秀子氏 三百万円

久泉 迪雄氏 三十万円

江幡 春濤氏 五万円

富山県華道連合会 十二万円

田中秀子先生は、ご存命中の八月十五日、芸文協を通して、とやま世界こども舞台芸術祭に役立ててくださいとご寄付いただきました。

久泉迪雄氏から、同氏歌碑の建立を記念して、芸文協事業のために役立ててくださいとご寄付いただきました。

江幡春濤氏、富山県華道連合会から、同じく芸文協の活動に役立ててくださいとご寄付いただきました。ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。